

# りぼん

新見市男女共同参画情報紙

VOL. 2

特集

2006.8

## すてきなパートナー





# すてきなパートナー

**吉岡朝晴**さん  
**智恵子**さん ご夫妻 (豊永佐伏)



◎ **パートナーとして大切なことはありますか。**

**A 朝晴** 思いやりの気持ちを持ち続けることかな。結婚して33年間、かばいあってやってこれたと思います。お互いに行きたい所や、したいことがあれば自由にしています。

**知恵子** 5, 6年前会社勤めをやめてからは、朝から晩まで一緒にピオーネづくりをしています。特に夫の健康管理には気をつけています。また、ゴルフへも一緒に行ったりして、共通の趣味を持つようになっています。

◎ **お互いにご自分の自慢できることはなんですか。**

**A 朝晴** まず、体が健康だということかな。それから友達が多いことだと思います。

**知恵子** 誰とでも話ができて、明るいところでしょうか。おしゃべり好きで、親しみやすいのか主人の友達とも、すぐ友達になれるんですよ。

◎ **お互いに相手のいいところはどんなことですか。**

**A 朝晴** 夜遅く客を連れて帰っても、いやな顔をせず、接待をしてくれたりして、人付き合いの面で、自分をたててくれるところですね。

**知恵子** とにかく仕事熱心な人で、研究熱心でもあり努力家ですね。地域の中で早くからピオーネ栽培をしてきた者としての責任感や意地も持っていると思います。

◎ **仕事や家庭の中でどのように協力していますか。**

**A 朝晴** 自分では亭主関白だと思うけれど、このごろは自分が食べた食器は自分で流しへ持っていくようにしています。自分でもできることはしていこうと思っています。

**知恵子** 仕事自体が、すべて協力しないとできないことなので、お互い協力しあってやっています。主人の母と3人暮らしですが、母も食事の用意などで、協力してくれています。

◎ **男女共同参画についてなにが知っておられることがありますか。**

**A 朝晴・知恵子** 特にこれとって考えたことは、あまりありません。地域の中で、月1回各戸の夫婦が一緒に集まって話をしたり、飲んだりする会がもう21年も続いているんですよ。その会では、男だから女だからという壁を越えて、いろいろな話をするので、そういうことが「男女共同参画」ということにつながるのかなと思います。

取材にあたって

明るくて親しみやすいお二人のインタビューは終始笑いの中で楽しくさせていただきました。お互いを思いやり大切に思う気持ちが伝わってくるすてきなパートナーでした。



# 佐々木立典さん

順子さん ご夫妻 (哲西町矢田)



Q パートナーとして大切なことはありますか。

A 立典 相手のことを思いやることかな。相手の立場を考  
えることですね。

順子 同じでお互い無理をしないことですかね。

Q お互いにご自分の自慢できることはなんですか。

A 順子 元気なところかな。

立典 ノー天気なところ。適当なところ…あんまり頑張りすぎないところ。(笑)

順子 それで私が助かっています。(笑)

Q お互いに相手のいいところはどんなことですか。

A 立典 よく気のついてしっかりしたところです。

順子 楽天的なところ。私が落ち込みやすいところがあるので、気持ち的にはとても支えられています。

Q 仕事や家庭の中でどのように協力していますか。

A 立典・順子 家がお店をしているためずっと一緒ですから、お互いのことがよくわかります。その時々でできることをお互いに分担したり、補いながら相手だけに無理をさせないように助け合っています。

Q 男女共同参画についてなにか知っておられることがありますか。

A 立典・順子 言葉はわかりにくいですね。家庭や社会で男女とも、同じ立場で協力しながらやっていくことでしょうか。

取材にあたって

自営業でお忙しい中、お話を伺いました。「24時間一緒」という、仕事でも、家庭でもパートナーのお二人。明るい笑顔で語り合う姿がとても印象に残りました。コミュニケーションをとることは、とても大切なと再認識しました。

## やってみよう!! ジェンダーチェック

Part 1

### 子育て・介護編

- |                                    | はい                       | いいえ                      |
|------------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①女の子はしとやかに、男の子はたくましく育てるべきだ         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ②子供の幼稚園や保育所、学校の行事に父親も積極的に参加すべきだ    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ③「女の子だから」「男の子だから」という言葉が何気なく出てしまう   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ④女の子の進学先や就職先は地元がよい                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑤女の子は文系、男の子は理系の勉強が向いていると思う         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑥男の子も料理や掃除などの家事能力を身につけるべきだ         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑦共働きの場合でも、家庭の用事ができたときには女性がまず対応すべきだ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑧子育て中の母親の息抜きには、子どもを預けて遊びに行くことも必要だ  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑨これからは男性も育児休業をとるべきだ                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑩親の介護は女性(嫁や息子の妻)がすべきだ              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

いかがでしたか。

「女の子だから片づけをしなさい。」「男の子だから泣いたらいけません。」などと言われたり、言ったりした経験はありませんか。片づけはみんなしなければいけませんし、泣きたいときはだれにもあります。

このように社会的、文化的につくられた性別をジェンダーといい、「男は仕事、女は家庭」などの性別分担意識もジェンダーの一部です。

今回は子育てや介護の場面でチェックしていただきましたが、今後、家族関係や職場での生活についても考えていただく予定です。これを機会に、あなたの意識を振り返り、家族団らんの話のひとつにしてみませんか。



# 男女共同参画プラザ をご存じですか



まなび広場にいみ 2階 メディアフロアの南側にあります。  
ビデオや図書もありますので気軽にお立ち寄りください。

◆開設日 毎週火・水・木曜日 10:00~18:00  
(ただし、祝祭日・年末年始は除く)

生き方・家庭のことなどさまざまな悩みの問題解決のお手伝いもします。

■お問い合わせ先 男女共同参画プラザ TEL 72-6159  
新見市役所企画課 TEL 72-6114

## Book 新・刊・紹・介

男女共同参画プラザに新しい本が入りました。

### ■ 女性と男性の 更年期Q&A 後山尚久 編著

気になるさまざまな不調。がまんしていませんか？男性更年期障害、各種治療法のメリット・デメリットなど、診断から生活改善法まで93のQ&Aが載っています。



### 編集後記

今年は我が家に2組のツバメがやって来ました。器用に巣を作り今は3羽のかわいいひなが顔を出しています。

もう1組はまだ卵を温めているようです。毎日今日も元気かな？と巣立ちをするのを楽しみに見守っています。

ひなのために雨が降っても、風が吹いても餌を運ぶ親鳥を見ながら「いずれも同じだね頑張ろうね」なんて独り言のようにつぶやいています。少子化、少子化といわれているわが国、子供が少なくなるのはやっぱり寂しいですよね。もっともっと子供が増える国になることを願いながら我が家のツバメの巣立ちを応援しています。

## 介護

太郎の会社

岡山太郎

お父さんの  
具合は  
どうだい？

社長の友人

社長

親の介護は妻に  
まかせてるよ。

それは間違ってるぞ。  
なあ〜岡山君。

介護はけっこう  
力仕事  
なんですよ

皆でかかわらないと、  
疲れがたまって  
しまいますよ。

介護保険も  
あるんだし…

そうだね。  
これからは俺も  
協力するよ。

後日

みんなの顔が  
明るくなったような  
気がしてきたよ。

■「介護」は社会全体で取り組まなければならない重要な問題になっています。介護休業制度を利用するなどして、積極的に取り組みましょう。